



もりぐみのこどもたちは、すきすきがいっぱい。
担任は、一人ひとりの”すき”を見逃しません。

にわにわの丸太から聞こえてくる「しゅっぱーつ！」
お部屋の椅子を並べて「〇〇に、とうちゃーく！」

本物のバスに乗って、動物に会いに行ったら、
喜ぶだろうと、担任団で企画しました。

帰ってきた保育者から、
「こどもたちはできることが増えていて、
日常で気づけなかったことがあった。」
うれしそうに話していただきました。
こどもも保育者も、たのしい一日だったことでしょう。



田植え・稲刈りの経験をしたたいようぐみのこどもたちに、茶色から白色に変わったお米が届きました。
精米されたお米は、どんな料理になって、変身するでしょう。

この風景を見たことがありますか。
「こどもたちと一緒に、漬物づくりをしてみたい。」

保育者は、調べたり、聞いたりしながら、現在はとことん山でこの様子。
実際に、こどもたちと食べるところまで、見守っていきたいと思います。

